令和 4 年度 新潟市文書館 事業報告

1 全体を通して

令和4年度は、年度を通しての館運営は初めてとなり、特定歴史公文書の保存・利用提供をはじめとした基本業務を適切に行いながら、文書館の意義・役割を広く知ってもらうよう情報発信に努めた。

2 文書館の運営、事業の実施

(1)特定歴史公文書の保存、利用提供

○利用申請に基づいた利用(閲覧・複写)提供、資料の収蔵庫での保管(4/1~2/28)

利用申請者(人)と申請方法

来館	郵送	メール	FAX	合計
143	1	49	1	194

資料の	刮田	(占)
貝秆の	小川川	(黒)

良付の作用 (品)			
	閲覧	複写	合計
特定歴史公文書	304	1110	1414
その他資料	45	120	165

「参考] 来館者数(人)

L		<u> </u>
	総来館者数	871
	(うち閲覧室利用)	(244)

- 〇保存期間満了の行政文書の選別・引継作業(8月~3月)
 - ・保存期間が令和3年度に満了した物の選別・引継ぎ 56点(紙7点、電子49点)

(2) 新潟市の歴史に関する資料の収集、調査研究

- 〇市民など資料の所蔵者からの寄贈の申出により、資料の調査、寄贈の受入れ(4/1~2/28) 寄贈希望者宅への訪問調査 ~ 7件(寄贈2件、寄贈予定5件)※資料点数等整理中
- 〇職員の調査研究能力向上へ各種研修の参加
 - ・新潟県歴史資料保存活用連絡協議会(新史料協)、国立公文書館主催等の研修への参加
 - ・新史料協と共催による研修の実施(11/29)
- [検討] 歴史関連団体などとの連携 → 引き続き検討

(3) 新潟市の歴史編さん、歴史に関する情報発信

○歴史講座の開催

期日	内容	会場	講師	参加者数
6/25	新潟市の古代から現代までの歴史について	文書館講座室	文書館職員	15 名
(土)				
7/30	古写真を活用した新潟市の地図づくり(小学生対	文書館講座室	文書館職員	6名
(土)	象)			
10/8	令和4年度企画展の解説講座	文書館講座室	文書館職員	16 名
(土)				
11/23	新潟市古町地区の発展とその歴史について	万代市民会館	元新潟市歴史博物館	85 名
(水・祝)			館長・伊東祐之氏	
2/18	初めて古文書を学ぶ方を対象にした古文書講座	文書館講座室	文書館職員	14 名
(土)				

- 〇「年報」(年1回)の掲載などHP等による情報発信
 - ・「新潟市文書館年報(令和3年度)」ホームページ掲載(10月)
 - ・「新潟市文書館だより」発行(1月)
- 〇将来における市史編さんを見据えながら、資料の蓄積
 - ・[再掲] 保存期間が令和3年度に満了した物の選別・引継ぎ 56点(紙7点、電子49点)
 - ・[再掲] 寄贈希望者宅への訪問調査 ~ 7件(寄贈2件、寄贈予定5件)※資料点数等整理中

(4) 所蔵資料の公開・活用の促進、市民等の調査研究の支援

- ○資料の常設展示のほか、企画展による資料の展示
 - ・企画展示「萬代橋三代のあゆみ」(令和4年8月6日(土)~令和5年3月25日(土)(資料公開室)
- 〇目録検索システムの管理
- ○市民等からの資料探し相談対応など

3 その他の取り組み

〇地域団体との共催イベントの実施

10/15 (土)「凧作りと凧あげ&文書館はどんなとこ?」 ~ 文書館を活用し、子ども達へ情報発信